

定員 200名(自由席)  
前売5000円 当日5500円(中学生以上)  
▶Ticket Agency  
ビバシティ平和堂 サービスセンター TEL.0749-27-5585  
アル・プラザ彦根 サービスセンター TEL.0749-24-4196  
ひこね市文化プラザ チケットセンター TEL.0749-27-5200  
滋賀県立文化産業交流会館 TEL.0749-52-5111  
彦根商工会議所 TEL.0749-22-4551  
主催 彦根商工会議所 / 後援 彦根市・松江市・国立大学法人滋賀大学

絶望の淵から蘇る輪廻のしらべ

# 転生

佐野史郎 & 山本恭司

「小泉八雲 朗読のしらべ in 彦根」

日時 2018・11・2 (Fri)  
18:00開場・18:30開演

会場 清涼寺

彦根市古沢町1110

出演 佐野史郎(俳優)

山本恭司(ギタリスト)

小泉 凡(小泉八雲曾孫・民俗学者)

真鍋晶子(アイルランド文学者)

題字: nanami nanasawa  
写真: Koichi Morishima



「転生」は八雲が日本人の死生観に見出した、もっとも興味深いテーマのひとつです。八雲の再話作品では「勝五郎の再生」「蠅の話」「お貞の話」「十六桜」「乳母桜」「力ばか」などが、そんな生まれ変わりの物語です。中でも「勝五郎の再生」(『仏の畑の落穂』所収)は、アメリカの精神医学者イアン・スティーブンスン教授に衝撃を与え、前世記憶や胎内記憶の科学的研究の扉を開ききっかけを与えました。八雲は「輪廻の死生観は死への恐怖を抱かせないという点で、人生に美しい影響を与える」と賛美しました。高齢化社会の次に多死社会が訪れるこの国で、ふしぎ文学は大きな社会的意味をもつことになるかもしれません。

小泉八雲曾孫 小泉 凡



絶望の淵から蘇る輪廻のしらべ

# 転生

## 出演者 profile

### 佐野 史郎 (さの・しろう)

俳優。島根県松江市出身。1975年、劇団シェイクスピア・シアターの創立に参加。1980年より劇団状況劇場(唐十郎主宰)を経て、1986年林海象監督「夢みるように眠りたい」で映画主演デビュー。1992年テレビドラマ「ずっとあなたが好きだった」(TBS)のマザコン男、「冬彦」役が社会現象となる。1999年、映画「カラオケ」で初監督。2006年、植田正治の写真をモンタージュした映像作品「つゆのひとしづく」(DVD/2006年/東映アニメーション)を監督。



アレクサンドル・ソクーロフ監督「太陽」、カン・ジュギョ監督「マイウェイ」など海外作品にも出演。これまでの出演作品は110本を超える。幼少期から幻想怪奇の世界に親しみ、松江ゆかりのラフカディオ・ハーン=小泉八雲にも惹かれていた。映像の仕事にたずさわるようになり、ますます小泉八雲作品と関わる機会も増え、2006年に松江で始まった小泉八雲の朗読は今やライフワークとなっている。

BOWWOWの山本恭司とは松江南高校の同級生で、音楽を通じて当時から深く親交が続いている。

### 山本 恭司 (やまもと・きょうじ)

ミュージシャン。島根県松江市出身。

15歳でギターをはじめ、18歳でヤマハ・ネム音楽院に入学。その頃より天才ギタリストとしての呼び声高く、在学中にBOW WOWのリード・ギタリスト、リード・ボーカリストに抜擢される。デビュー当時は、キッスやエアロスミスとのツアーが大きな話題を呼び、豪快で圧倒的なサウンドとギターテクニックにより常に日本のロック・シーンをリードしてきた。その後、VOW WOWを結成しロンドンにベースにヨーロッパ、アメリカで約4年間活動。イギリスでチャートインするなど海外での評価も高く、海外有名アーティストへの影響力も大きい。



バンド活動以外にも、ギター・インストゥルメンタル・アルバムのリリースやジャズ・フュージョン系ミュージシャンとのセッション、アコースティックの弾き語り、最近では俳優・佐野史郎との「朗読のしらべ」の音楽を担当するなど、他アーティストのプロデュースに至るまで、その幅広い音楽性を武器に世界の音楽シーンで活躍している。

### 小泉 凡 (こいずみ・ぼん)

小泉八雲記念館館長・焼津小泉八雲記念館名誉館長・島根県立大学短期大学部名誉教授。

1961年東京生まれ。

名城大学・同大学院文学研究科で民俗学を専攻後、1987年に松江へ赴任。妖怪、怪談を切り口に、文化資源を発掘し観光・文化創造に生かす実践研究や、小泉八雲の「オープン・マインド」を社会に活かすプロジェクトを世界のゆかりの地で展開する。2017年7月、日本・アイルランドの文化交流貢献で外務大臣表彰。主著に『民俗学者・小泉八雲』(恒文社、1995年)、『怪談四代記—八雲のいたずら』(講談社、2014年)ほか。小泉八雲曾孫。日本ベンクラブ会員。



### 真鍋 晶子 (まなべ・あきこ)

アイルランド文学者。京都市出身。京都大学大学院文学研究科、カリフォルニア州立大学サンフランシスコ校大学院修士課程修了。現在、滋賀大学教授。言葉の音楽性、日本と西洋の文化芸術の出逢いと交錯に興味をもつ。小泉凡氏に導かれ「彦根ゴーストツアー」を企画・運営。近著、『ヘミングウェイとパウンドのヴェネツィア』(彩流社)、『W. B. Yeats and Kyogen: Individualism & Communal Harmony in Japan's Classical Theatrical Repertoire』



『The Pure Cold Light: Yeats's and Hearn's Influence on Contemporary Performing Arts in Japan and Ireland』など。2017年日愛外交関係樹立60周年事業、大蔵流狂言茂山千五郎家によるイェイツとハーン作品の新作狂言アイルランド公演実行委員長。アイルランド、英国、スペイン、韓国など国内外から学会講演や寄稿を依頼される。

## 佐野史郎&山本恭司

「小泉八雲 朗読のしらべ in 彦根」

上演時間  
小泉凡&真鍋晶子 トーク 18:30~19:00  
朗読パフォーマンス 19:10~21:00  
■お問合せ 彦根商工会議所

彦根市中央町3-8 TEL.0749-22-4551  
http://www.hikone-cci.or.jp/